

令和 5 (2023) 年 6 月 30 日
島根県芸術文化センター「グラントワ」
(島根県立石見美術館)
学芸課 担当: 角野・川西
総務広報課 担当: 中川・田原
電話: 0856-31-1863 Fax: 0856-31-1884



島根県立石見美術館 企画展「没後 150 年 山本栞谷^{きんこく}と津和野藩の絵師たち」の 開催について

島根県立石見美術館では、企画展「没後 150 年 山本栞谷(きんこく)と津和野藩の絵師たち」を下記の通り開催いたします。

つきましては、ご多用中と存じますが、取材・報道方どうぞ宜しくお願い申し上げます。

記

1. 会 期 2023 年 7 月 8 日(土)～8 月 28 日 (月) ※会期中一部展示替えあり
前期: 7 月 31 日(月)まで | 後期: 8 月 2 日(水)から
[休館日] 火曜日 (8 月 15 日は開館)
[開館時間] 9:30～18:00(展示室への入場は 17:30 まで)
2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 D・A (グラントワ内)
3. 概 要

～幕末から明治へ、激動の日本を絵筆でわたった石見の天才～

山本栞谷(やまもと きんこく)は、幕末から明治初めにかけて活躍した、津和野出身の文人画家です。渡辺華山(わたなべ かざん)に学んだ後、江戸を拠点に諸国をめぐって各地の文化人と交流し、数々の作品を遺した一方、津和野藩の絵師として藩の御殿を飾る障壁画の制作にも携わりました。最晩年の明治 6 年(1873)には、ウィーン万国博覧会にも出品しました。中国の故事に基づいた人物画を得意としたほか、華麗な花鳥画、壮大な山水画、交際した文化人の肖像画なども描きました。

本展では山本栞谷の没後 150 年を記念し、栞谷の初期から晩年までの幅広い画業を約 70 点の作品と資料により紹介します。あわせて、江戸時代の津和野をいどった 11 名にのぼる多彩な絵師たちの作品も展示します。

4.関連プログラムなど

■開幕記念講演会

「江戸の文人画家・山本栞谷

ー渡辺崋山（わたなべかざん）・椿椿山（つばきちんざん）の画風を受け継いだ『津和野藩絵師』ー」

[日時] 2023 年 7 月 8 日（土）14:00～15:30

[講師] 増山禎之（元 田原市博物館館長）

[会場] 講義室 申込不要／参加無料／先着 40 名

■美術講座「津和野藩の絵画史」

[日時] 2023 年 8 月 12 日（土）14:00～15:30

[講師] 角野広海（当館主任学芸員）

[会場] 講義室 申込不要／参加無料／先着 40 名

■グラントワ Tea ガーデン「つわ乃茶」

島根の小京都、津和野の和紅茶をふるまいます。

[日時] 2023 年 8 月 13 日（日）10:30～

[会場] 美術館ロビー 無料／先着 100 名

※観覧券またはミュージアムパスポートが必要

■ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）

[日時] 2023 年 7 月 22 日（土）、7 月 30 日（日）、8 月 26 日（土）各日 14:00～

[集合場所] 展示室入口前 申込不要／参加無料

※観覧券またはミュージアムパスポートが必要

企画展「没後 150 年 山本栞谷と津和野藩の絵師たち」

[特設サイト]

https://www.grandtoit.jp/museum/kinkoku_tsuwano

